

倫理綱領

前文

私たち社会福祉法人やましの里の職員は、どんなに重い障害があっても、人間としての尊厳が守られ、ひとりひとりだれもが自分らしく自立した生活を営み、地域とのつながりの中で、利用者が豊かな人生を歩めるよう支援します。そのため確固たる倫理観を持って、使命と専門的役割を自覚し、ここに「倫理綱領」を定め支援の向上に努めます。

1. 生命の尊厳

私たちは、障害のある人たち一人ひとりをかけがえのない存在として認め、その方の人生を大切にします。

2. 人権の尊重

私たちは、障害のある人たち一人ひとりの人間としての基本的な権利を守り、いかなる差別、虐待、人権侵害も許しません。

3. 利用者主体

私たちは、障害のある人たち一人ひとりの個性や主体性を尊重し、自己決定を基本としたニーズに基づいた支援を心がけます。

4. 社会参加・環境整備

私たちは、障害のある人たちが快適な日々を過ごし、地域の一員として存在し活動に参加できるよう、施設環境及び地域環境の整備に努めます。

5. 専門的な支援

自らの専門的な役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、支援者相互に資質の向上を目指し、障害のある人達一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援します。

—理念—

～どんなに重い障害があっても、

人として尊重され豊かに生きるための

環境づくりに努める～

—基本方針—

◇どんなに障害が重くても一人の人間として、生活者・権利の主人公であると位置づける。

◇生命・安全・健康に最大限の配慮をする。

◇障害・発達・生活実態に応じた援助をする。

◇職員間の話し合いを大切にし、福祉の専門家としてお互いの援助技術の向上に努める。

◇楽しく、心地良く過ごせるよう、明るく豊かな環境をつくる。

◇障害のある人たちが地域の一員として存在し、活動に参加できるよう地域の人達とのつながりを深める。

社会福祉法人やましの里

中長期計画

(第2期)

■社会福祉法人やましの里本部事務所

■生活介護事業所やましの里

〒607-8254

京都市山科区小野高芝町56-4

TEL/FAX 075-575-3767

■グループホームきらっと

■ショートステイひまわり

〒607-8232

京都市山科区勸修寺福岡町265

TEL/FAX 075-634-8166

URL <http://yamashinanosato.com/>

E-mail

yamasinanosato@ec5.technowave.ne.jp

～目的～

障害の重い人達が主人公になる場を求めて、1992年4月「療育共同作業所やましの里」が開設されました。2024年4月1日現在、ご利用者の方達の平均障害支援区分は5.6です。当時18歳だったご利用者の方も50歳になられ、身体的にも精神的にも支援が必要な場面が増えてきています。ご利用者の日常生活を支えるご家族も、加齢に伴い支援が困難な場面が増えてきています。地域で生活する障害の重い人達を支えてきたやましの里が今後目指すことは、ご利用者が地域であたりまえに暮らせる環境をつくることです。

- ① 一人ひとりのニーズに合った支援
- ② そのことを実現するための新たな事業の開設
- ③ それらの事業を支える職員の確保と人材育成
- ④ 多様な事業所・地域との連携

これらの実現のために、中長期計画を作成し、実行します。

2024年度～2028年度目標

1. 今後の事業について

3年間での達成事業

- 居宅支援事業の開設
- 事業所・地域との連携

5年間での達成事業

- 生活介護事業所の移転
- 第2グループホームの開設
- 相談支援事業の開設

2. 支援事業の充実について

3年間での達成事業

- ショートステイ事業の充実
- グループホーム事業の充実
- 生活介護事業の充実

5年間での達成事業

- 生活介護事業所等の移転に伴う支援内容の充実

3. 働き続けるための環境づくりについて

3年間での達成事業

- 職員の確保
- 労働環境の整備

5年間での達成事業

- 業務効率化につながる機器・システムの導入

